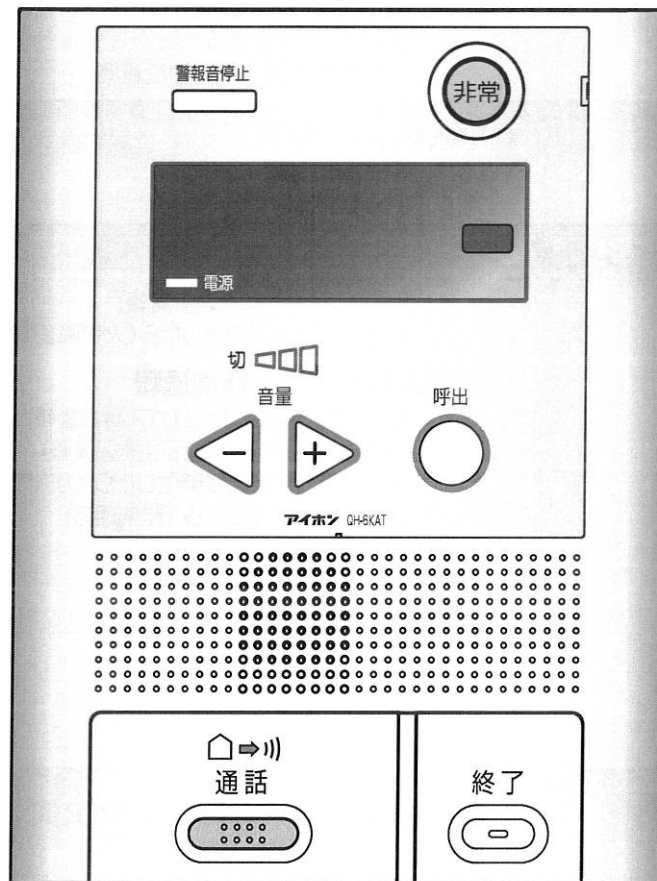


## 住宅情報盤

キューエイチ ケーエーティー

## QH-6KAT

## 取扱説明書



安全に正しくお使いいただくため、必ず本書をお読みください。

そのあと、必要に応じていつでもお読みいただけるように大切に保管してください。

# 目次

<b>確認と準備</b>	<b>安全上のご注意</b> .....	3
	はじめに .....	3
	お願い .....	4
	お知らせ .....	4
	ご使用上のご注意(通話) .....	4
	日常点検 .....	4
	<b>お住まいの設備について</b> .....	5
	設置されている設備をチェックしておきましょう .....	5
	<b>各部の名称</b> .....	6
	住宅情報盤(QH-6KAT) .....	6
	表示窓の見かた .....	7
<b>使ってみる</b> .....	8	
玄関子機からの呼び出しに応答する .....	8	
<b>MEMO</b> .....	9	
<b>通話</b>	<b>呼出を受ける／呼び出す</b> .....	10
	呼出を受ける .....	10
	通話を延長する .....	11
	プレストークで応答する .....	12
	受話音量を調整する .....	12
	呼び出す(玄関子機／増設親機) .....	13
<b>設定と調整</b>	<b>音を設定する</b> .....	14
	呼出音量設定 .....	14
	呼出音種設定 .....	14
<b>警報の種類と対処</b>	<b>火災警報</b> .....	15
	火災が発生したら(火災警報) .....	15
	感知器に障害が発生したら(火災障害警報) .....	15
	<b>ガス漏れ警報／非常通報</b> .....	16
	ガス漏れが発生したら(ガス漏れ警報) .....	16
	一酸化炭素が発生したら(換気警報) .....	16
	ガス警報器に障害が発生したら(ガス障害警報) .....	17
	緊急事態が発生したら(非常通報) .....	17
	<b>トイレコール／バスコール</b> .....	18
	トイレコール .....	18
	バスコール .....	18
	<b>コール(汎用)／発報状態</b> .....	19
	コール(汎用) .....	19
発報状態について .....	19	
<b>その他</b>	<b>セキュリティー機能の点検と交換</b> .....	20
	火災警報機能の点検について .....	20
	ガス警報器について .....	20
	ガス警報器の交換について .....	20
	<b>お手入れするには/故障かな?と思ったら/仕様</b> .....	21
	補助音響装置を設置した場合の動作 .....	21
	お手入れするには .....	21
	故障かな?と思ったら .....	21
	仕様 .....	21
	<b>MEMO</b> .....	22
<b>アフターサービス(修理を依頼されるとき)</b> .....	裏表紙	

はじめに

- 設置設備の内容により、ご利用になれる機能・サービスが限定されます。
- ご使用前に必ず取扱説明書をお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。

本システムは、日本国外ではご利用になれません。  
This product is exclusively for use in Japan.



注意(警告・注意を含む)を促す内容を示すものです。



禁止の行為であることを告げるものです。



行為を強制したり指示する内容を示すものです。



**警告**

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



本体は絶対に開けない。  
機器内部には電圧がかかっている部分があり、感電の原因になります。



機器を分解・改造しない。  
火災、感電の原因となります。

分解・改造



指定の電源電圧以外の電圧で使用しない。  
火災、感電の原因になります。



機器に液体(水、ジュース、薬品など)を入れたり、ぬらさない。  
火災、感電の原因となります。



開口部から内部に物を入れない。  
機器に金属類や燃えやすいものを差し込んだり落としたりしないでください。火災、感電の原因となります。



**注意**

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



機器の上に物を置いたり、布などで覆わない。  
火災、故障の原因となります。



次の場所での設置および使用はしない。  
故障の原因になります。

- ・直射日光の当たる場所
- ・温度が上昇するところ  
暖房機器、ボイラーなどの近く
- ・液体、鉄粉、ほこり、油、薬品のかかる恐れのあるところ
- ・湿度の高いところ  
浴室、地下室、温室など

- ・温度が低いところ  
冷凍倉庫内、クーラーの正面など
- ・直接湯気や油煙のあたるところ  
熱器具や調理台のそばなど
- ・温泉地などの硫黄環境
- ・海岸の近くや直接潮風の当たる場所

## お願い

- OA 機器、テレビ、ラジオは本機から 1m 以上離してご使用ください。電波に影響をおよぼしたり雑音が入ったりする恐れがあります。
- 本機は、直射日光が当たる場所での使用は避けてください。やむをえない場合は、光を遮るなどしてご使用ください。
- 本システムに使用する、警報器、AV 機器など当社ブランド以外の機器については、製造元、販売元の仕様および保証内容に従ってご使用ください。
- 機器に故障や異常が生じた場合は、本機の電源スイッチを切ってください。

## お知らせ

- 本機は屋内専用です。屋外では使用できません。
- 上面が黒くすすける場合がありますが、故障ではありません。
- 放送局などのアンテナに近接する地域では、放送が混入する場合があります。
- 本体が多少温かくなる場合がありますが、故障ではありません。
- ガス警報器にスプレー式殺虫剤、ヘアスプレーなどが直接かかると警報が鳴ることがあります。本機は、火災・ガス漏れを防止する機器ではありません。
- 住宅情報盤（本機）は、火災・ガス漏れを防止する機器ではありません。本件のために生じた人身事故・災害事故・物的損害については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- トランシーバーなどの業務用無線機器や携帯電話機を近接する場所で使用すると、誤動作の原因となることがあります。
- ノイズカット機能により、連続して話すと、ノイズと判断し送話をカットする場合がありますが、故障ではありません。

## ご使用上のご注意（通話）

- 電源（AC100V）の専用ブレーカーを切らないでください。各警報および管理室との通話ができなくなります。
- 本機から 50cm 以内の距離で通話してください。離れすぎると音声聞き取りにくくなる場合があります。
- 住宅情報盤（本機）・玄関子機・増設親機のまわりの音が大きく騒がしいとき（子どもの泣き声、ステレオの音響、強風時の風雑音など）は、音声がとぎれて聞き取りにくくなる場合があります。
- 住宅情報盤（本機）と玄関子機または増設親機で通話するときは、相手の話が終わらないうちに話すと、声かとぎれて聞こえることがあります。相手の話がいったん終わったところで話すと、スムーズな通話ができます。

## 日常点検

### 居住者の皆さまによる日常点検のポイントは次のとおりです。

住戸内の外観の点検は、居住者の皆さまにお願いいたします。

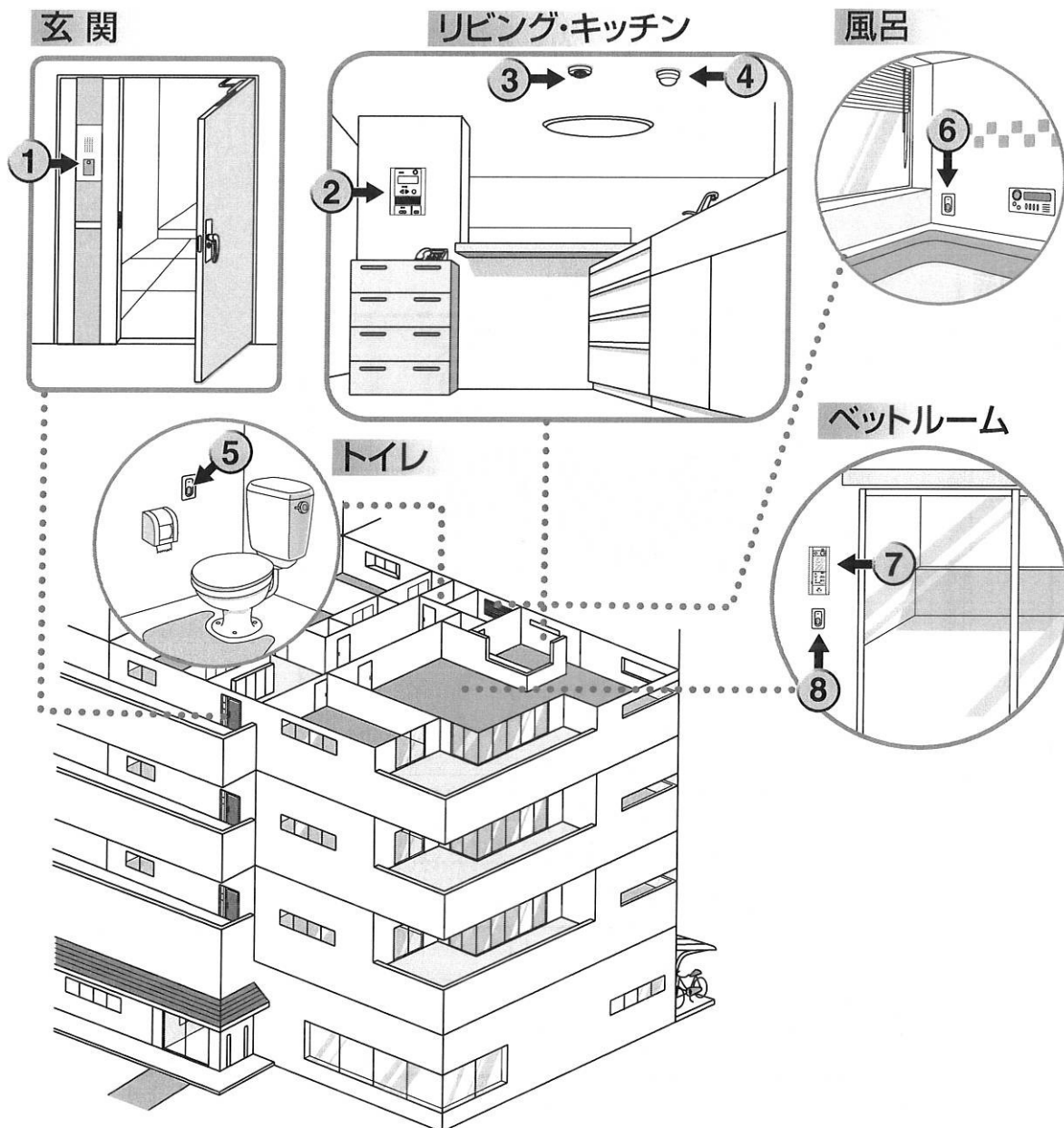
外観の点検ポイントは次のとおりです。日常的に点検を行うよう、お願いいたします。

- 住宅情報盤（本機）の電源が切れていないか。（電源表示灯の点灯を確認する。）
- 住宅情報盤（本機）、感知器が変形、損傷、脱落していないか。

上記のようなことがあった場合、または音声警報音が鳴るなど原因不明の異常なことがあった場合は、すみやかに管理事務所・管理者に連絡してください。なお、自動火災報知設備は火災を早期発見・早期消火するためのものですから、物をぶつけたりしないよう、日頃から大事に取り扱い、点検をしてください。

設置されている設備をチェックしておきましょう

設置設備の内容により、ご利用になれる機能・サービスが限定されます。



場所	品名	チェック (ある○)	ページ
玄関	① 玄関子機		10
リビング・キッチン	② 住宅情報盤 (本機)		
	③ 火災感知器		15
	④ ガス警報器		16
トイレ	⑤ トイレコールボタン		18
風呂	⑥ バスコールボタン		18
ベッドルーム	⑦ 増設親機		10
	⑧ コールボタン		19

※機器が設置されていても住宅情報盤と連動していない場合があります。

● 設置設備がわからない場合は、管理会社・施工業者などにお問い合わせください。

## 住宅情報盤 (QH-6KAT)

### 電源スイッチ (カバー付)

住宅情報盤の電源を入れるためのスイッチです。電源スイッチを使用する場合はカバーを開けてスイッチを押してください。

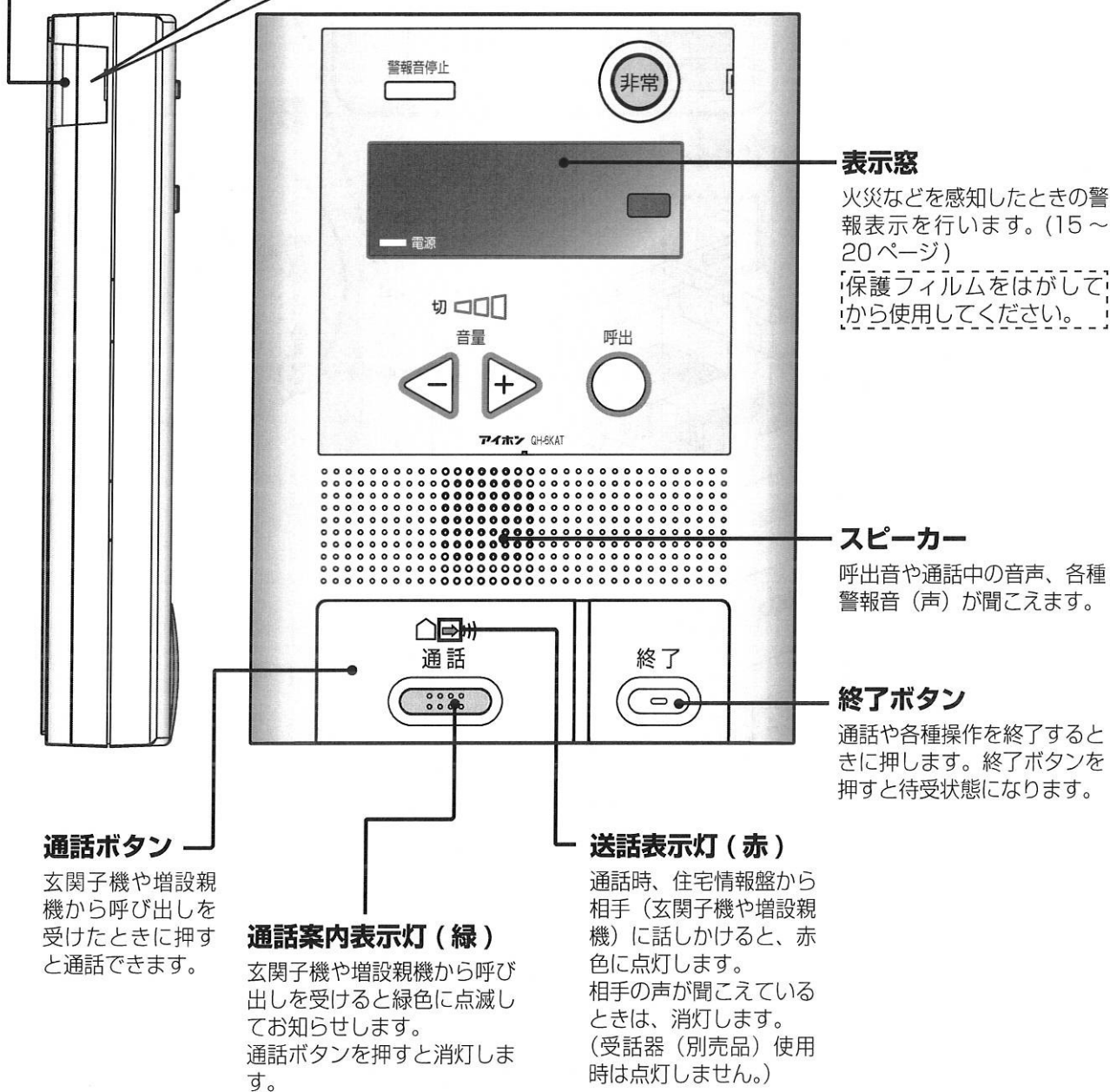


### ⚠️ お願い

万一、本体に異常が生じた場合は電源スイッチを「切」にしてください。

[左側面]

[正面]



### 表示窓

火災などを感知したときの警報表示を行います。(15～20ページ)

保護フィルムをはがしてから使用してください。

### スピーカー

呼出音や通話中の音声、各種警報音(声)が聞こえます。

### 終了ボタン

通話や各種操作を終了するとき押しします。終了ボタンを押すと待受状態になります。

### 通話ボタン

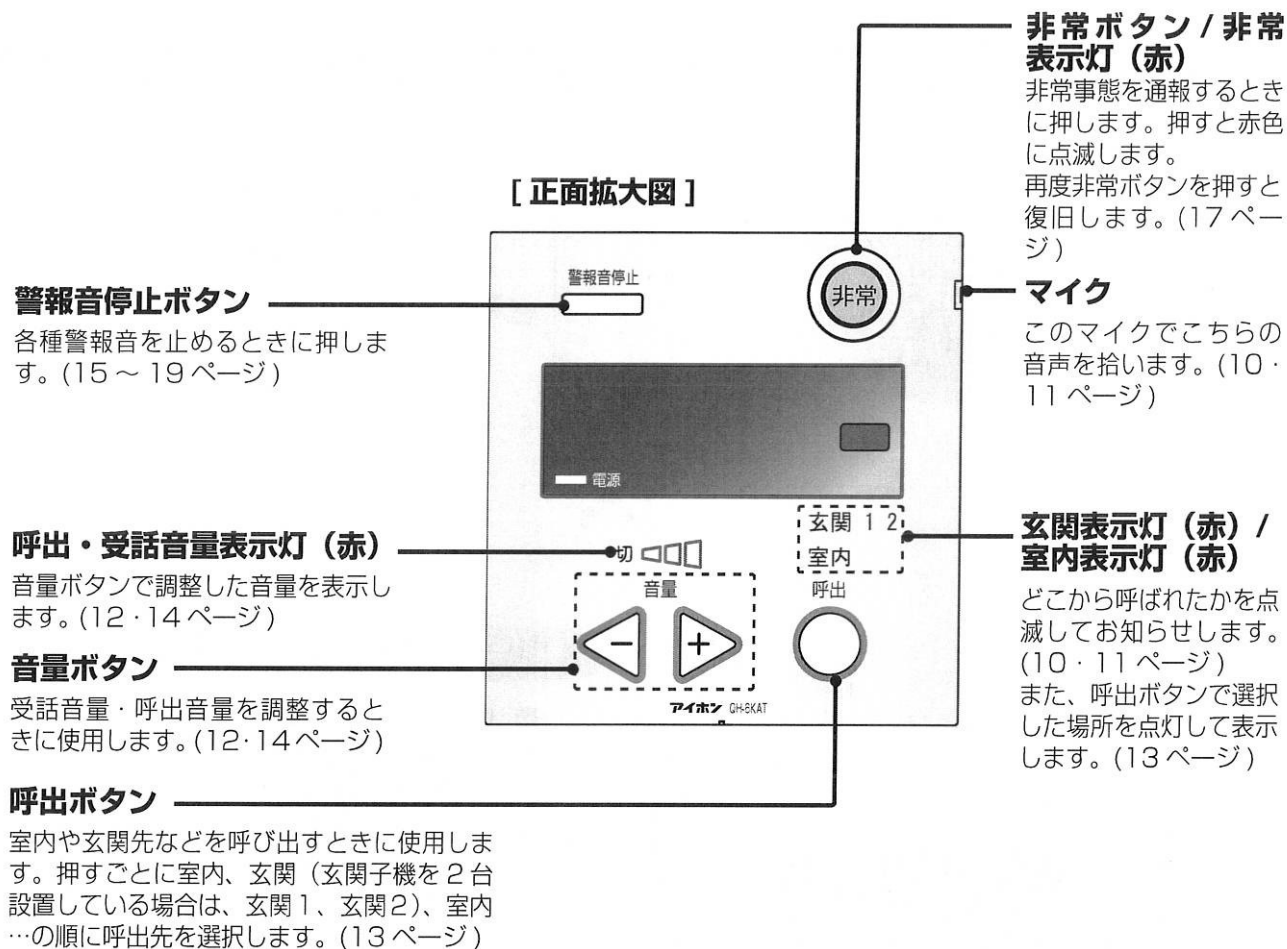
玄関子機や増設親機から呼び出しを受けたときに押すと通話できます。

### 通話案内表示灯 (緑)

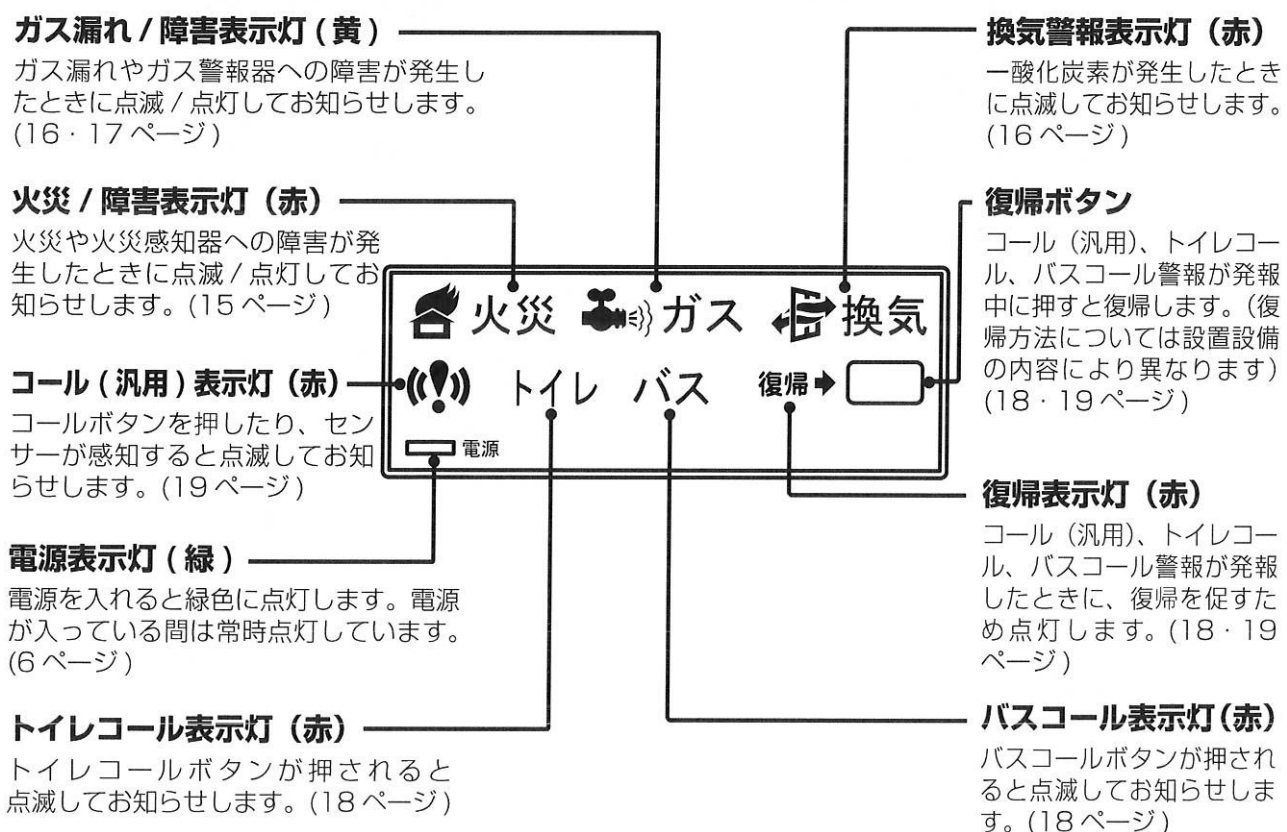
玄関子機や増設親機から呼び出しを受けると緑色に点滅してお知らせします。通話ボタンを押すと消灯します。

### 送話表示灯 (赤)

通話時、住宅情報盤から相手(玄関子機や増設親機)に話しかけると、赤色に点灯します。相手の声が聞こえているときは、消灯します。(受話器(別売品)使用時は点灯しません。)

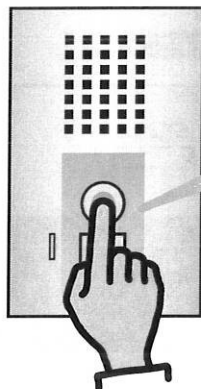


表示窓の見かた

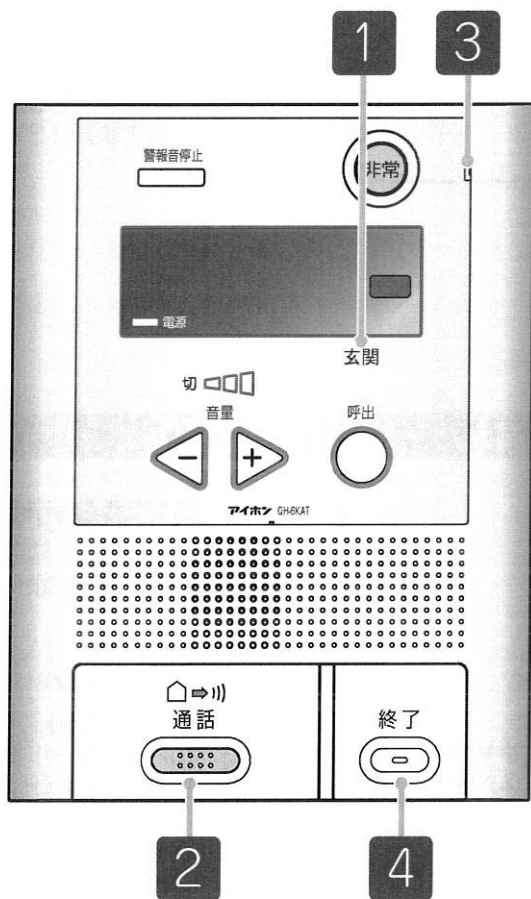


玄関子機からの呼び出しに应答する

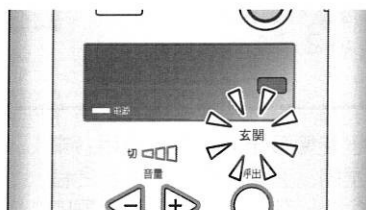
玄関子機から  
呼ばれたら…。



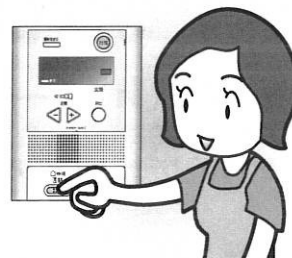
ピンポーン  
ピンポーン



1 呼出元が点滅します。

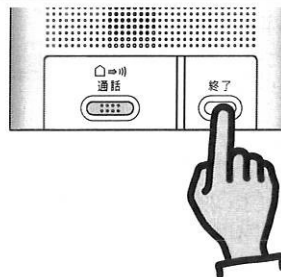


2 [通話]ボタンを押します。



3 マイクに向かって話します。

4 お話しが終わったら[終了]ボタンを押します。



● 詳しくは 10・11 ページをご覧ください。



# MEMO

---

確認と準備

# 通話

# 呼出を受ける／呼び出す

設置設備の内容により異なります。

## 呼出を受ける

通話は [ 通話 ] ボタンを一度押して、手ばなし（ハンズフリー）でお話します。  
以下の場所から呼ばれた場合、最大約 3 分間の通話ができます。

- ・ 玄関子機
- ・ 増設親機

### 表示される呼出元の種類について

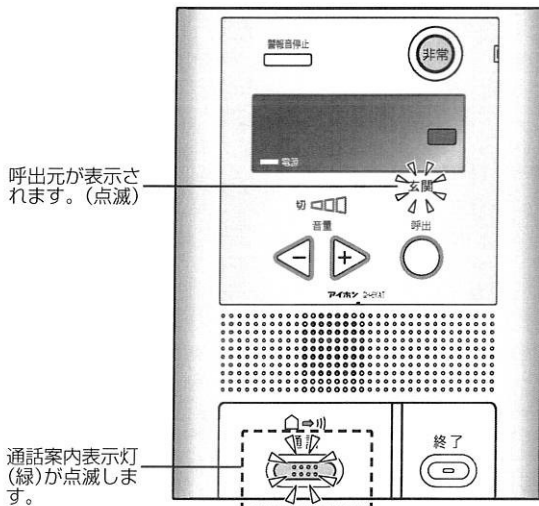
呼出を受けたときや呼び出すときなど、玄関／室内表示灯に呼出元または呼出先がそれぞれ簡略して表示されます。

表示灯	呼出元・呼出先
玄関	(玄関子機を 1 台設置しているとき) 玄関子機から呼ばれた場合、または通話している場合
玄関 1	(玄関子機を 2 台設置しているとき) 玄関子機 1 から呼ばれた場合、または通話している場合
玄関 2	(玄関子機を 2 台設置しているとき) 玄関子機 2 から呼ばれた場合、または通話している場合
室内	増設親機から呼ばれた場合、または増設親機と通話している場合

・各表示灯は、呼出中は点滅し、通話中は点灯します。

(例) 玄関子機から呼び出された場合

### 1 呼出音\*1 が鳴り、呼出元の玄関表示灯が点滅する



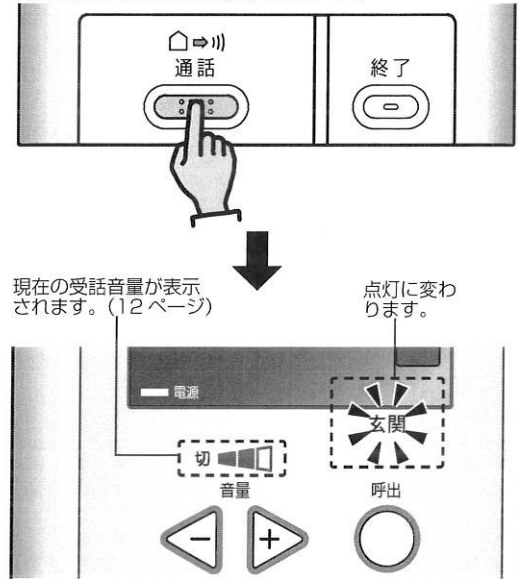
### お知らせ

- ・約 45 秒以内に応答しないと、呼び出しが切れます。
- ※ 1 呼出音について  
玄関子機からの呼出音を変更できます。

呼出元	呼出音
玄関子機	パターン 1・2 の中から選択 (14 ページ)
増設親機	ポーン (固定)

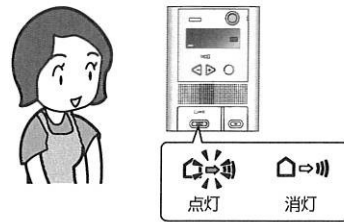
### 2 [ 通話 ] ボタンを押す

- ・通話できます。
- ・通話案内表示灯は消灯します。



### 3 マイク (7 ページ) に向かって話しかける

①こちらから相手に話しかけると、通話ボタンの送話表示灯 (赤) が点灯します。



- ②相手の声 (外の音) が聞こえているときは、送話表示灯が消灯します。
- ③お話しは、①②を交互に繰り返してください。

### お知らせ

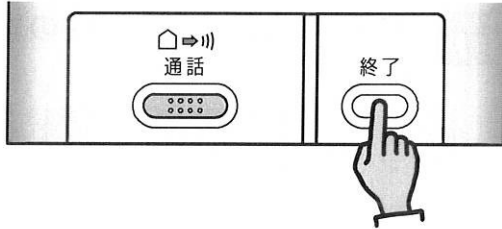
- ・ [ 通話 ] ボタンを 1 秒以上押し続けると、プレストークに切り変わります。(12 ページ)

➡次ページに続く

設置設備の内容により異なります。

#### 4 お話が終わったら、[終了] ボタンを押す

- 通話が終了します。
- 呼出・受話音量表示灯(赤)、玄関表示灯(赤)が消灯します。



#### お知らせ

- 室内の声を不用意に外へ漏らさないよう、送話中は送話表示灯(赤)が点灯してお知らせします。
- 通話時、交互にお話しすることで送話表示灯(赤)がついたり消えたりしますが故障ではありません。
- 通話するときは、相手の話が終わらないうちに話すと、声が途切れて聞こえないことがあります。話がいったん終わったところで話すと、スムーズな会話ができます。
- 通話中、以下の機能を使うことができます。
  - ・ 通話時間の延長 (右記)
  - ・ 受話音量の調整 (12ページ)

#### ■ 受話器 (ハンドセット) について

別売の受話器 (ハンドセット) が取り付けられます。

#### 【受話器 (ハンドセット) での通話】

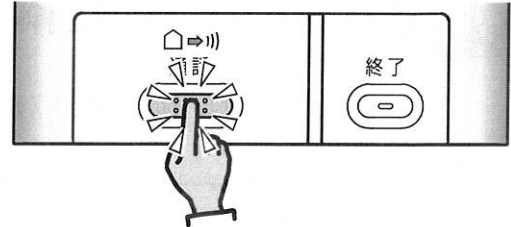
- ① 呼出音が鳴ります。
- ② 受話器を取りあげて通話します。
- ③ お話が終わったら、受話器を元に戻します。

手ばなし (ハンズフリー) で通話中に受話器を取りあげると、受話器での通話ができます。お話しが終わったら受話器を元に戻します。

#### 通話を延長する

通話開始から約 50 秒経つと、通話案内表示灯が点滅します。

#### 1 通話案内表示灯が点滅中に [通話] ボタンを押す



- 通話を延長します。

通話開始から

約50秒 → [通話] 約1分間 → [通話] 約1分間 →

通話案内表示灯が点滅したら [通話] ボタンを押す

最大約3分間の通話が可能です。

#### お知らせ

- 受話器 (ハンドセット) をご使用の場合またはプレストーク (12 ページ) で応答した場合は、通話案内表示灯は点滅しません。通話時間は約 3 分間です。

設置設備の内容により異なります。

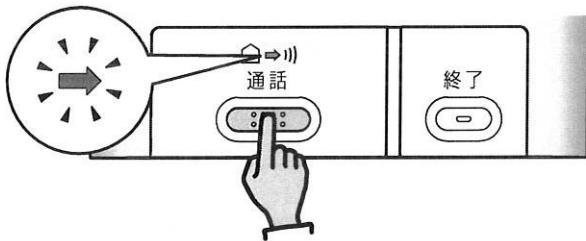
## プレストークで応答する

住宅情報盤のまわりの音が大きく、音声とがざれるときに便利です。

通話中（10 ページ）や呼出時（13 ページ）に使用できます。

### 1 [通話] ボタンを 1 秒以上押し続けて話す

- 「ピッ」と音が鳴り、送話表示灯（赤）が点灯します。

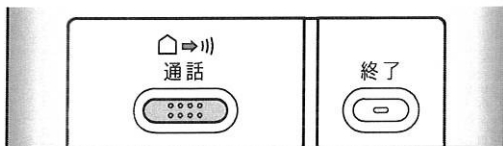


### ⚠ 注意

- プレストークでの通話中は [通話] ボタンを押し続けていないと送話できません。

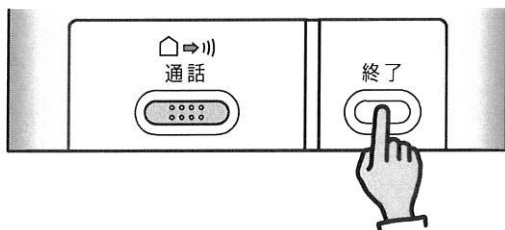
### 2 [通話] ボタンをはなして、相手の声を聞く

- 送話表示灯（赤）が消灯します。



### 3 お話が終わったら、[終了] ボタンを押す

- 通話が終了します。

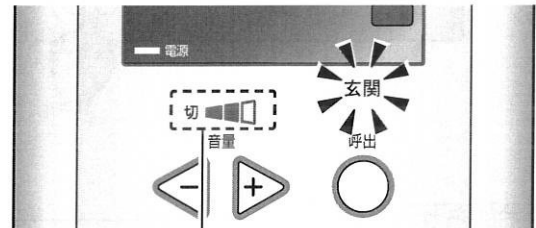


## 受話音量を調整する

相手の声の大きさを、「大・中・小」の 3 段階に調整できます。初期設定値は「中」に設定されています。

(例) 玄関子機と通話中の場合

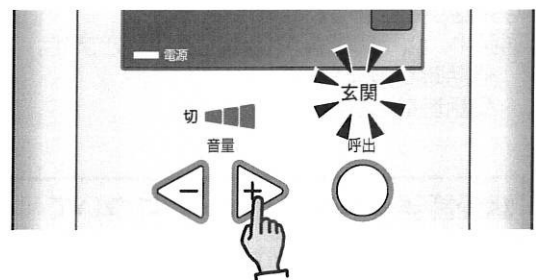
### 1 通話中、受話音量の現在の設定が表示される



受話音量が表示されます。

### 2 [音量] ボタンを押す

- 受話音量を調整します。



### 呼出・受話音量表示灯の見かた



### お知らせ

- 受話器（ハンドセット）をご使用の場合は、受話音量は調整できません。

設置設備の内容により異なります。

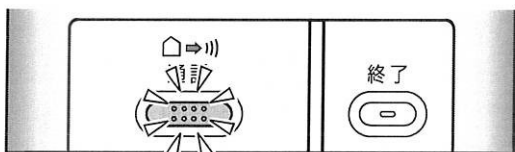
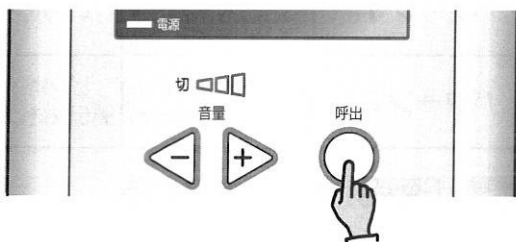
呼び出す（玄関子機／増設親機）

住宅情報盤（本機）で以下の場所を呼び出し、最大約 3 分間の通話ができます。

- ・玄関子機
- ・増設親機

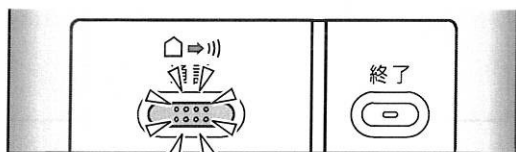
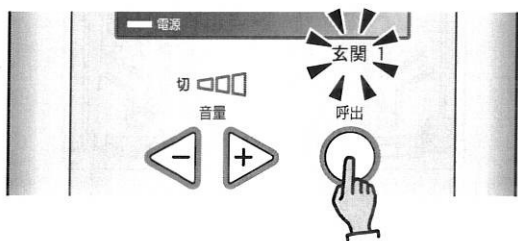
（例）玄関子機 1 を呼び出す場合

1 待受状態で【呼出】ボタンを押す



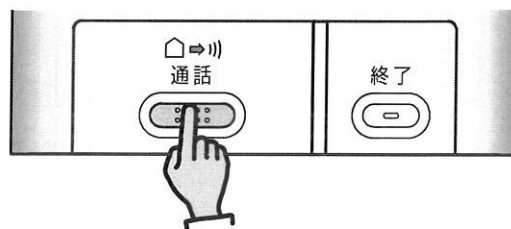
- ・通話案内表示灯（緑）が点滅します。

2 【玄関 1】を表示させる



- ・呼出ボタンを押すごとに、室内→玄関 1 → 玄関 2 → 室内…の順に呼出先を選択します。
- ・玄関表示灯（赤）が点灯します。

3 呼出先を選択後、【通話】ボタンを押す

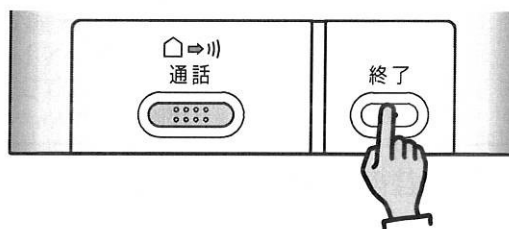


- ・通話案内表示灯（緑）が消灯します。
- ・呼出・受話音量表示灯（赤）が点灯します。

4 相手が出たら、話す

5 お話が終わったら、【終了】ボタンを押す

- ・通話が終了します。
- ・呼出・受話音量表示灯（赤）、玄関表示灯（赤）が消灯します。



お知らせ

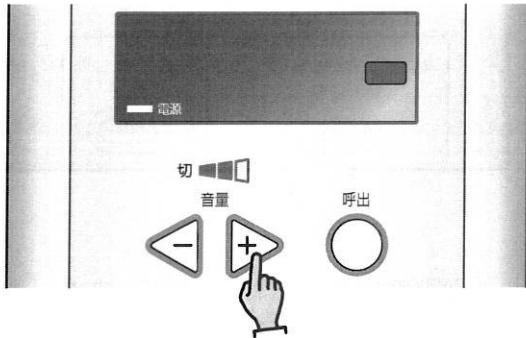
- ・待受状態で【通話】ボタンを押すと、以下の呼出先が選択された状態になります。
- ・玄関子機を 1 台設置しているとき：玄関
- ・玄関子機を 2 台設置しているとき：玄関 1
- ・増設親機を設置しているとき：室内

## 呼出音量設定

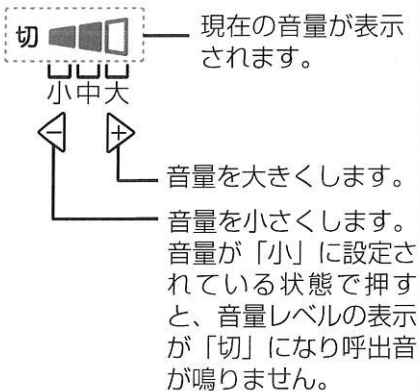
呼出音量の大きさを、「大・中・小・切」の4段階に調整できます。初期設定値は「中」に設定されています。

### 1 待受状態で【音量】ボタンを押し、お好みの音量に調整する

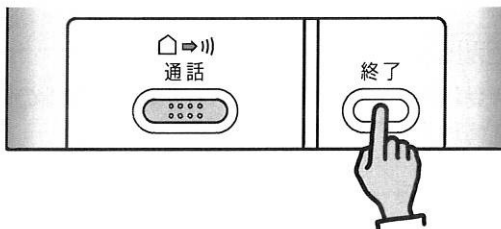
- 音量を選択します。
- 設定した音量で鳴り、音量を確認できます。



#### 呼出・受話音量表示灯の見かた



### 2 調整後、【終了】ボタンを押す



#### お知らせ

- [終了]ボタンを押さずに約10秒経過すると、「ピッ」と音が鳴り呼出・受話音量表示灯が消灯します。(調整した音量に設定されます)

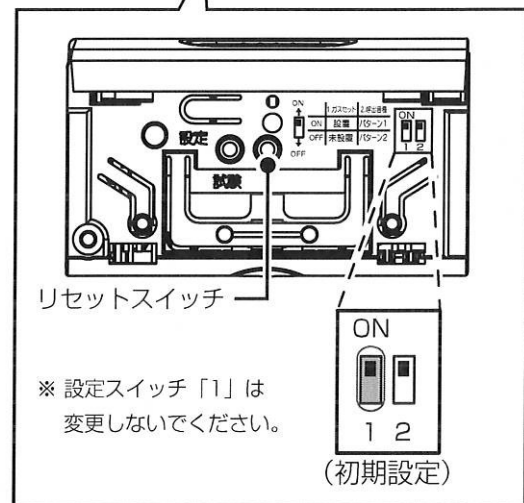
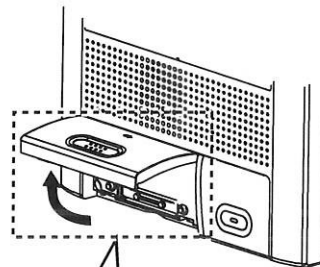
## 呼出音種設定

玄関子機からの呼出音の種類を、2種類の中から選択できます。初期設定値は「パターン1」に設定されています。

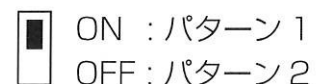
<呼出音の種類について>

呼出元	玄関子機 1	玄関子機 2
パターン 1	ピンポーン ピンポーン	ピンポンパン
パターン 2	ピンポーン ピンポーン (約5秒おきに繰り返す)	ピンポンパン (約5秒おきに繰り返す)

### 1 【通話】ボタンを開ける



### 2 設定スイッチ「2」を切り替える



### 3 リセットスイッチを押す

### 4 【通話】ボタンを閉じる

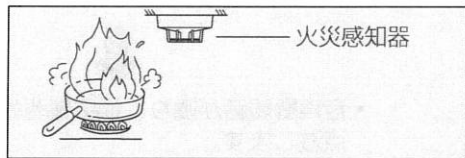
#### お知らせ

- 設定スイッチ「2」とリセットスイッチ以外はさわらないでください。

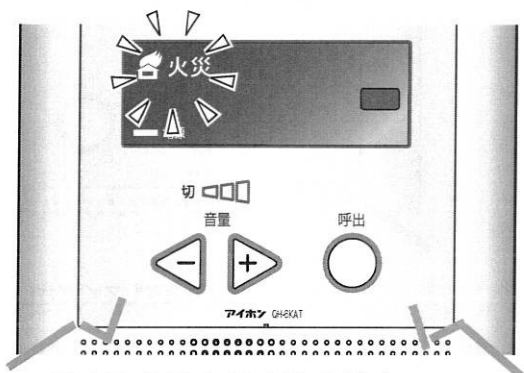
設置設備の内容により異なります。

## 火災が発生したら（火災警報）

### 1 火災感知器が火災を感知すると



- 音声警報音が鳴り、火災／障害表示灯（赤）が点滅します。



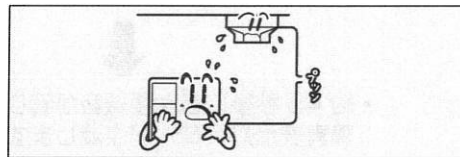
フィンフォンフィンフォンフィンフォン  
「火事です。火事です。火災が発生しました。安全を確認して避難してください」ヒュイン…

#### お知らせ

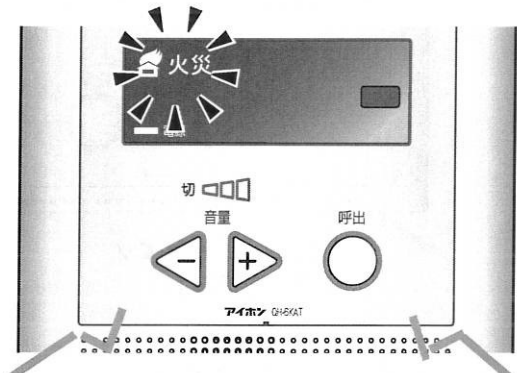
- 玄関子機でも、警報表示灯が点滅し、音声警報音が鳴ります。

## 感知器に障害が発生したら（火災障害警報）

### 1 感知器の配線が断線したりすると



- 音声警報音が鳴り、火災／障害表示灯（赤）が点灯します。



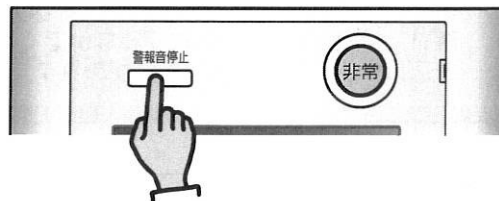
ピー  
「配線を確認してください」

#### お知らせ

- 玄関子機でも約 30 秒後、警報表示灯が点滅し、音声警報音が鳴ります。

### 2 音声警報音を止めるには、[警報音停止] ボタンを押す

- 音声警報音が停止します。火災／障害表示灯は原因が除去されるまで点灯します。



#### お知らせ

- 玄関子機では、原因が除去されるまで点滅します。

#### 対処

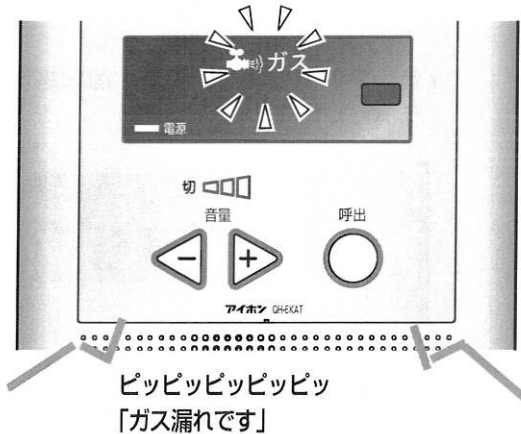
- 原因が除去され正常な状態になると、音声警報音は自動的に停止し、火災／障害表示灯は消灯します。
- 原因を調べ、すみやかに対処してください。原因がわからないときは管理会社へ連絡してください。

設置設備の内容により異なります。

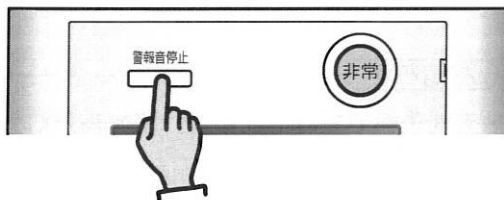
## ガス漏れが発生したら(ガス漏れ警報)

### 1 ガス警報器がガス漏れを検知すると

- 約 45 秒後に音声警報音が鳴り、ガス漏れ／障害表示灯(黄)が点滅します。



### 2 音声警報音を止めるには、[警報音停止] ボタンを押す



### ⚠ 注意

- ガス漏れ／障害表示灯が表示している間は、換気扇、蛍光灯など電気器具類のスイッチに手を触れたり、火などは絶対に使わないでください。ガスに引火して爆発する危険があります。

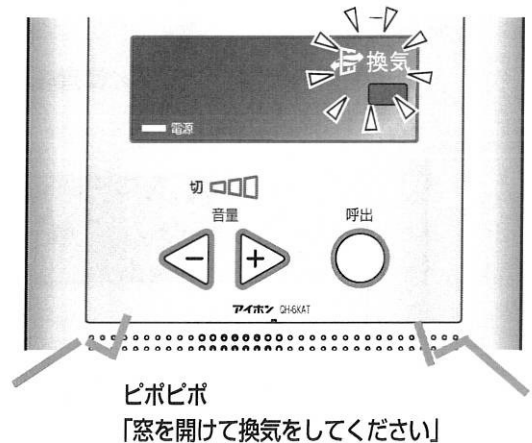
### お知らせ

- ガスがなくなると、ガス漏れ／障害表示灯は消灯し自動的に音声警報音は止まります。
- 玄関子機でも、警報表示灯が点滅し、音声警報音が鳴ります。

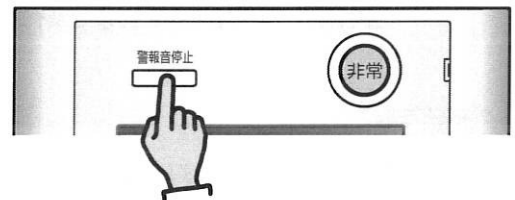
## 一酸化炭素が発生したら(換気警報)

### 1 ガス警報器が一酸化炭素を検知すると

- 音声警報音が鳴り、換気警報表示灯(赤)が点滅します。



### 2 音声警報音を止めるには、[警報音停止] ボタンを押す



### お知らせ

- 一酸化炭素がなくなると、自動的に音声警報音は止まり、換気警報表示灯は消灯します。
- 玄関子機でも約 30 秒後、警報表示灯が点滅し、音声警報音が鳴ります。

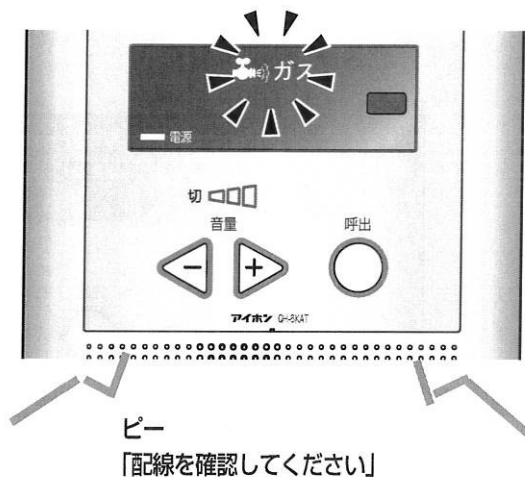


設置設備の内容により異なります。

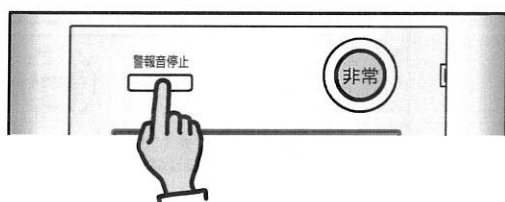
ガス警報器に障害が発生したら(ガス障害警報)

- 1 断線、警報器の取りはずしなどにより障害が発生すると

- 音声警報音が鳴り、ガス漏れ／障害表示灯(黄)が点灯します。



- 2 音声警報音を止めるには、[警報音停止] ボタンを押す



お知らせ

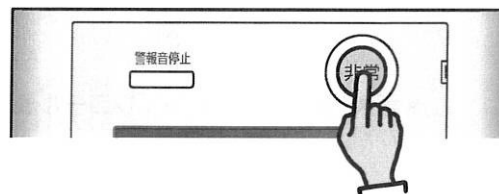
- 原因が除去され正常な状態になると、自動的に音声警報音は止まり、ガス漏れ／障害表示灯は消灯します。
- 玄関子機でも約 30 秒後、警報表示灯が点滅し、音声警報音が鳴ります。

対処

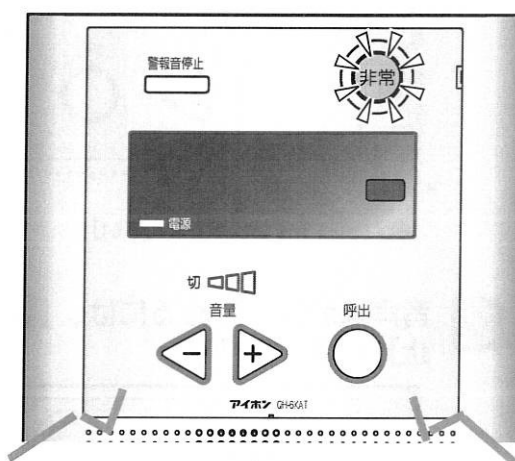
- ガス警報器を調べてください。わからないときは管理会社へ連絡してください。

緊急事態が発生したら(非常通報)

- 1 [非常] ボタンを押すと

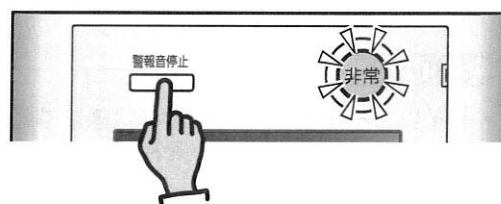


- 音声通報音が鳴り、非常ボタンが点滅(赤)します。

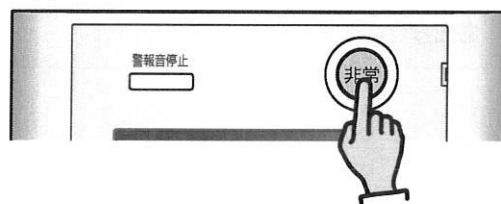


ウーウーウー  
[緊急事態発生]

- 2 音声通報音を止めるには、[警報音停止] ボタンを押す



- 3 復旧するには、再度 [非常] ボタンを押す



お知らせ

- 玄関子機でも、警報表示灯が点滅し、音声通報音が鳴ります。

警報の種類と対処

## 警報の種類と対処

# トイレコール／バスコール

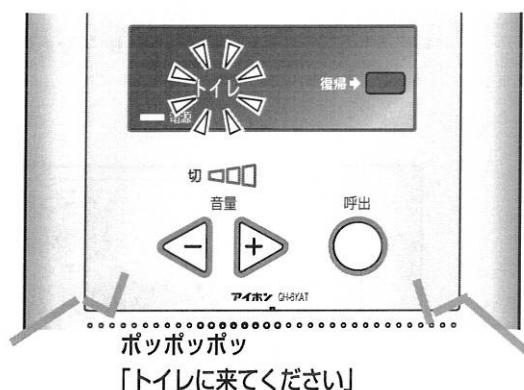
設置設備の内容により異なります。

### トイレコール

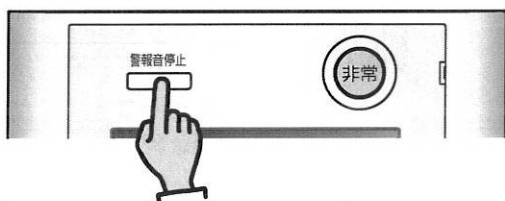
#### 1 トイレコールボタンを押すと



- 音声通報音が鳴り、トイレコール表示灯（赤）が点滅します。



#### 2 音声通報音を止めるには、[警報音停止] ボタンを押す



#### お知らせ

- トイレコールボタンを正常な状態にする（設備によっては[復帰]ボタンを押す）と、自動的に音声通報音は止まり、トイレコール表示灯が消灯します。

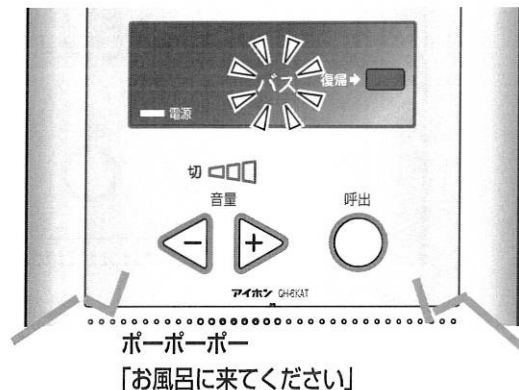
施工時の設定によっては、住宅情報盤・玄関子機ともに「ポッポッポッ トイレで緊急事態発生」と音声でお知らせします。

### バスコール

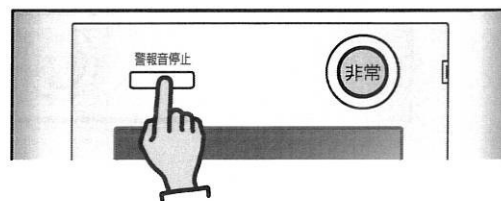
#### 1 バスコールボタンを押すと



- 音声通報音が鳴り、バスコール表示灯（赤）が点滅します。



#### 2 音声通報音を止めるには、[警報音停止] ボタンを押す



#### お知らせ

- バスコールボタンを正常な状態にする（設備によっては[復帰]ボタンを押す）と、自動的に音声通報音は止まり、バスコール表示灯が消灯します。

施工時の設定によっては、住宅情報盤・玄関子機ともに「ポーポーポー お風呂で緊急事態発生」と音声でお知らせします。

設置設備の内容により異なります。

## コール（汎用）

## 発報状態について

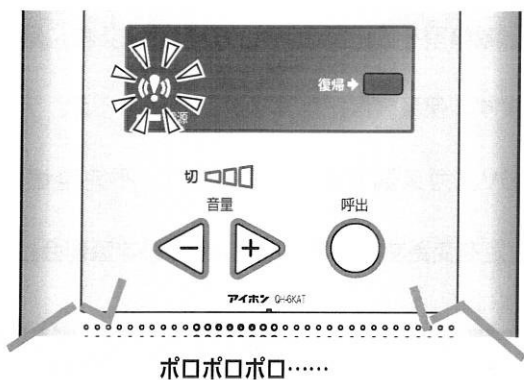
### 1 コールボタンを押すと

原因を除去できていない発報状態が、以下の順（優先順位）で発報されます。

↓

• 通報音が鳴り、コール（汎用）表示灯（赤）が点滅します。

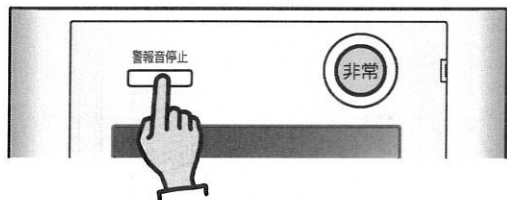
- 1 火災
- 2 ガス 漏れ
- 3 火災 断線、ガス 障害
- 4 非常
- 5 換気
- 6 バス コール
- 7 トイレ コール
- 8 コール（汎用）



### お知らせ

- 発報状態が表示された場合は、感知器、コールボタンなどをご確認の上、復旧してください。その後も表示が消えないときは、管理会社へ連絡してください。

### 2 通報音を止めるには、[警報音停止] ボタンを押す



### お知らせ

- 原因が除去され正常な状態になる（設備によっては [復帰] ボタンを押す）と、自動的に通報音は止まり、コール（汎用）表示灯が消灯します。

施工時の設定によっては、玄関子機でもお知らせします。

## 火災警報機能の点検について

- この製品が住戸用自動火災報知設備として設置されている場合、火災警報機能については法律で定める6ヶ月に1回の定期点検が必要です。点検は専門の消防設備士の資格を有する人が行いますのでご承知おきください。

## ガス警報器について

■入居時にガス警報器が設置されていない場合があります。設置が必要な場合は、地域のガス供給会社にご相談してください。なお、設置後、ガスセットスイッチを「設置」に設定する必要があります。

本機の設定が「未設置」のままガス警報器を設置すると、「設定を確認してください」と本機から音声がかかります（※）。[警報音停止] ボタンを押すと、音が止まります。

（※増設親機では「配線を確認してください」と音声がかかります。）

- ガス警報器は、その機能を維持する期間（有効期限）が定められております。期限を過ぎますと正常に動作しないおそれがありますので、警報器の説明書・保証書の記載事項をご確認のうえ、期限が来る前に必ず交換してください。
- ガス警報器の保証書に記載の保証規定・期限が適用されます。保証書は記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。
- ガス・CO警報器は、有電圧3段階出力付（平常時DC6V、ガス漏れ検知時DC12V、不完全燃焼検知時DC18V、線路故障時0V）のものに限ります。
- ガス警報器を新規に取り付ける、または取り外す場合は、設定を変更する必要があります。必ず管理会社・管理室・工事店へ連絡してください。

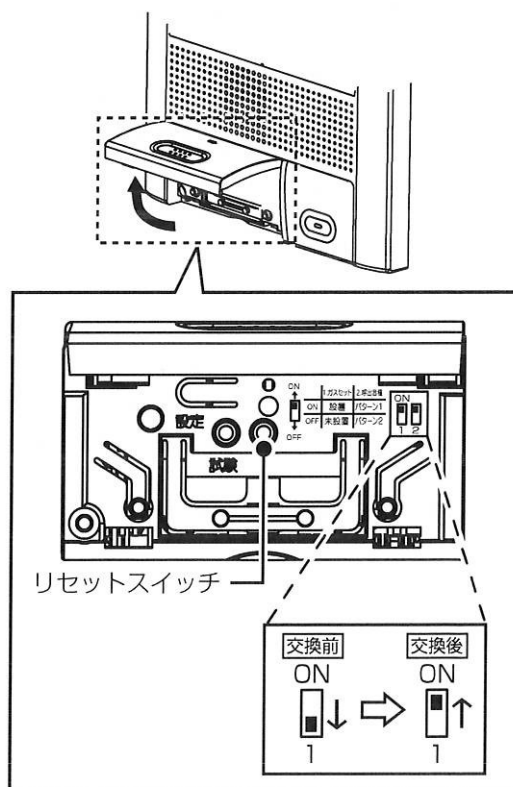
## ガス警報器の交換について

施工業者の方またはガス供給会社に依頼して行ってください。

### ガス警報器の交換のしかた

- 1.住宅情報盤の[通話]ボタンを開けて、設定スイッチ「1」をOFF（下側）にする。※
- 2.ガス警報器を取りはずし、新しい警報器と交換する。
- 3.交換後、設定スイッチ「1」をON（上側）にし、リセットスイッチを押す。
- 4.[通話] ボタンを閉じる。

※このとき住宅情報盤では「設定を確認してください」、増設親機では「配線を確認してください」と音声が鳴りますが、異常ではありません。[警報音停止]ボタンを押すと音が止まります。



## 補助音響装置を設置した場合の動作

設置設備の内容により異なります。

警報・通報の種類		補助音響装置
火災	火災発生	鳴動します。
	火災障害	
ガス	ガス漏れ	
	換気 (CO ガス)	
	ガス障害	
非常通報		
トイレコール		
バスコール		
コール (汎用)		

呼出の種類	補助音響装置
玄関子機	鳴動有無は、施工時の設定によります。※

※あらかじめ設定されています。お客様は変更できません。

## お手入れするには

- 外観の汚れは、乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。汚れが落ちにくいときは、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布にひたし、よくしぼってから拭いてください。

### ⚠ 注意

- ベンジン、シンナーなどの薬品は使用しないでください。機器の表面を傷めたり、変色の原因になります。

## 故障かな？と思ったら

- 正常な呼出・通話ができないときは、管理会社へご連絡ください。

### ⚠ 警告

- 機器本体を取り外さないでください。

## 仕様

電源電圧	AC100V 50/60Hz
消費電力	待受時 約 2.0W 最大 約 8.5W
通話方式	拡声自動交互通話 (ハンズフリー通話)、プレストーク
使用周囲温度	0 ~ 40℃
材質	自己消火性 ABS 樹脂
色調	ホワイト
質量	約 1.0kg

# MEMO

---

# MEMO

---

その他

# アフターサービスについて (修理を依頼されるとき)

修理・お取り扱いなどのご相談は取付工事店、販売店もしくは当社修理受付センター、お客様相談センターへお申し付けください。

- 製品保証書のお買い上げ日、店名・捺印をお確かめいただき、よくお読みのあと保管してください。
  - ・保証期間内は無料修理規定に従って、修理をさせていただきます。
  - ・保証期間を過ぎたときは有料で修理させていただきます。
- 使用中、故障や誤動作またはこれらの不都合による利用の機会を逸した場合の損害補償については申し受けかねます。
- 修理の際、設定内容や録画画像など製品に記録された情報が消去され、元に戻らない場合があります。あらかじめご了承ください。

## 補修用性能部品について

この製品の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。

## 製品保証書

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに基づいた正常な使用状態で異常・故障が発生した場合、無料修理規定の記載内容で無料修理を行うことを約束するものです。

■保証対象機種名：QH-6KAT

■保証期間：お買い上げ日より2年間

■お買い上げ日：  年  月  日

販売店

印

本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

 **アイホン株式会社**



### (無料修理規定)

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに基づいた施工・使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
  - ①無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店もしくは修理受付センター、お客様相談センターへお申し付けください。
  - ②この商品は出張修理をさせていただきますので修理に際し、本保証書をご提示ください。
- 保証対象は、その構成機器を含んだシステムを保証対象機種とさせていただきますが、オプション・追加機器につきましては、各々の機器の保証規定に準じます。
- ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店もしくは修理受付センター、お客様相談センターへご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、修理受付センター、お客様相談センターへご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には、有料させていただきます。
  - ①使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷
  - ②お買い上げ後の取付場所の移転、輸送、落下などによる故障および損傷
  - ③火災、地震、水害、落雷その他天変地異、および公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷
  - ④虫や小動物などによる故障および損傷
  - ⑤電池、電球など、消耗品の交換
  - ⑥取付上の不注意、過失による故障および損傷
  - ⑦他社製機器や建築躯体の変形など本体以外に起因する故障および損傷
  - ⑧経年変化または使用に伴う磨耗、さび、変質、変色そのほか類似の事由による場合
  - ⑨傷などの外観の不具合で、お買い上げ時に申し出の無かった場合
  - ⑩適切な使用、維持管理がなされなかったことに起因する故障および損傷
  - ⑪第三者による管理上、メンテナンス上などの不備に起因する故障および損傷
  - ⑫本保証書のご提示が無い場合
  - ⑬本保証書にお買い上げ日、販売店名の記入や販売店名印の無い場合、あるいは字句を書き替えられた場合
  - ⑭離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
  - ⑮商品に異常が認められない場合
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
  - ・保証の範囲は、取扱説明書に記載されている標準仕様の範囲の限りとなります。
  - ・お客様または納入業者様が他社製品との連動等により追加された機能につきましては保証対象外となります。また、当社製品と連動しなかったことによる損害等につきましても、保証の対象外となりますので、ご了承ください。
  - ・この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理受付センター、お客様相談センターにお問い合わせください。
  - ・ This warranty is valid only in Japan.

### ※修理受付センター・お客様相談センターにおける個人情報のお取り扱いについて

- ・アイホン株式会社およびその関係会社は、お客様よりいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報を修理やご相談への対応、その確認や製品、サービスのご案内等のために利用し、記録に残すことがあります。また、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合は、第三者に個人情報を開示・提供することがありますが、その場合においても個人情報を適切に管理します。
- ・お客様がコールセンターにお電話でご連絡いただいた場合には、お客様のお申し出を正確に把握し、聞き漏らすことのないように、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。

- 本書の内容に関しましては万全を期して作成しておりますが、万一ご不明な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い上げの販売店もしくは当社お客様相談センターまでご連絡ください。  
また、本製品の使用に起因する損害や逸失利益の請求などにつきましては、上記に関わらず当社はいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 高い信頼性が要求される用途に使用するとき、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
- 本製品は日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外で使用した場合の運用結果につきましては、当社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。  
また当社は、本製品に関して海外での保守および技術サポートはおこなっておりません。
- 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更することがあります。
- 本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。TM、®、©などのマークは記載していません。

### お問い合わせ先【受付時間：午前9:00～午後5:30】

■修理のご依頼は「修理受付センター」へ

フリーダイヤル **0120-037-704** ●年中無休(365日)受付

■お取り扱いなどのご相談は「お客様相談センター」へ

フリーダイヤル **0120-141-092** ●土・日曜、祝日、およびお盆、年末・年始、

(ご注意：携帯電話からのご相談はできません。) ゴールデンウィークを除く。

携帯電話からは0565-43-1390へおかけください。

**アイホン株式会社**

〒460-0004 名古屋市中区新栄町一丁目1番  
明治安田生命名古屋ビル10階  
ホームページ <http://www.aiphone.co.jp/>